

株式会社 ダイフク

所在地 〒555-0012 大阪市西淀川区御幣島 3-2-11
代表者 代表取締役社長 下代 博（げしろ ひろし） 氏
資本金 318 億 6,530 万円
設立 1937 年 5 月
事業内容 物流システムに関するコンサルティングとエンジニアリングおよび
設計・製造・据付・サービスなど
U R L <https://www.daifuku.com/jp>

【概要・受賞理由】

- 1937 年の創業以来、自動倉庫をはじめとしたマテリアルハンドリング（マテハン）システムの総合メーカー。システムを構成する主要な製品を自社で開発、生産することにより、コンサルティングからアフターサービスまでの一貫体制を構築し、顧客ニーズに応える最適・最良の物流ソリューションを提供しできることが強みである。
- 昨今、人手不足や生産性向上などの社会課題を解決する社会インフラの一つとしてマテハンシステムが注目されており、売上高は 5 年連続で世界首位。世界 26 の国と地域に生産・販売拠点を設け、海外売上高比率は 72%に達する。
- 滋賀県内にマザー工場となる滋賀事業所を構え、1994 年には事業所内に世界最大級のマテハン・ロジスティクス総合展示場「日に新た館」を開設。近年は、旅客の急増に伴う空港設備の更新・拡張、利便性を高めたスマートエアポート化への需要がグローバルで見込まれることから、空港向けシステム事業の強化、拡大を進めている。電子商取引の拡大や省人化などの社会的ニーズを背景に、物流システムの高度化を通じ、産業界全体の生産性向上に貢献している。



【株ダイフク 滋賀事業所】



【米国の顧客納入事例】

お問い合わせ先：

株式会社ダイフク 広報部（担当：大岩／滝口）
TEL：03-6721-3505

以 上

特 別 賞

認定特定非営利活動法人 グリーンバレー

所在地 〒771-3310 徳島県名西郡神山町神領字中津 132
代表者 理事長 中山 竜二（なかやま りゅうじ）氏
資本金 ー
設立 2004 年 12 月
事業内容 徳島県神山町の地域活性化
U R L <https://www.in-kamiyama.jp/>

【概要・受賞理由】

- 1992 年に神山町国際交流協会として始まり、2004 年に NPO 法人グリーンバレーに改組。2017 年に認定 NPO となった。「創造的過疎」による持続可能な地域づくりをめざし、長期的視点に立ったソフト戦略で住民を巻き込み、神山町を他地域や海外からも視察が来る「地方創生の先進地」に変えている。
- 1999 年から実施している「アーティスト・イン・レジデンス」では、19 年間で世界 21 ケ国から約 70 名のアーティストが神山町に滞在。このノウハウを活かし、神山町の移住交流支援センター事業の一翼を担うようになり、2012 年までに 70 世帯、128 人が移住した。また、IT 環境が整っているため、IT、デザイン、映像関連企業など 16 社がサテライト・オフィスを置く。
- 常に新たな挑戦を続け、長期的取組みによって、知識、情報、技術をもった人が集まり、新しいビジネス、サービスが生まれ、地域の活性化に貢献している。



【神山町の風景】



【サテライトオフィス】



【アーティスト・イン・レジデンス】

お問い合わせ先：
認定特定非営利法人グリーンバレー事務局長 竹内 和啓氏
TEL：088-676-1178

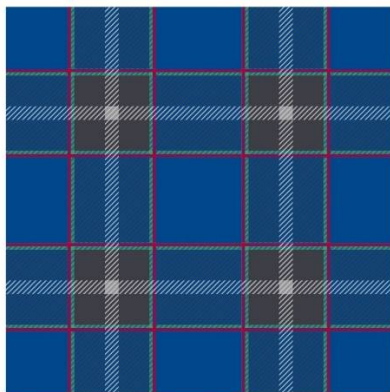
特 別 賞

神戸タータン協議会

所在地 〒650-0046 神戸市中央区港島中町 6-1 神戸商工会議所会館 6F
公益財団法人神戸ファッション協会内
代表者 会長 石田原 弘（いしだはら ひろし）氏
資本金 ー
設立 2016 年 10 月
事業内容 神戸タータンの利用をプラットフォームとした神戸ブランドの発信
U R L <https://www.kobetartan.jp/>

【概要・受賞理由】

- 神戸港開港 150 年を記念して設立された神戸タータン協議会は、神戸を象徴する色を織り交ぜたチェック柄のデザイン「神戸タータン」の利用をプラットフォームとして、神戸ブランドの発信を図っている。
- 当初は、地元商店主ら 14 名で立ち上げたが、現在は、神戸市内の企業、商店街、商業施設に加え、大手企業を含む約 130 社が加入している。デザインの使用料を無料とすることで、中小企業にも裾野広く活用が広がり、約 3 年間に、企業や行政の連携による 300 件を超える関連商品が誕生した。
- 特定業界に制約されない「タータン」という資源を活用した、色とデザインによる新たなマーケティング手法は新たな市場を創造し、2019 年日本マーケティング大賞奨励賞を受賞した。



KOBE TARTAN

【神戸タータンのデザインとロゴ】



【コラボ商品例】

お問い合わせ先：
神戸タータン協議会事務局 石田洋服店内
TEL：078-854-9701 石田原氏

以 上

輝く女性賞

株式会社 たおやかカンパニー 代表取締役

あかさか み ほ
赤坂 美保 氏

所在地 〒600-8103 京都市下京区五条堺町角塩釜町 363 番地
ウエダ本社北ビル 3 階
資本金 1,000 万円
設立 2018 年 5 月
事業内容 海外からのお子さま連れ旅行客向けサービスの企画・運営
U R L <https://kyotowithkids.com/>

【概要・受賞理由】

- 2018 年 5 月に、海外からのお子さま連れ旅行客に特化したツアー&体験プログラム「Kyoto with Kids サービス」を提供する株式会社たおやかカンパニーを設立。英語等が話せる京都周辺に住む母親を、ガイドやシッターとして育成し、子供や家族向けのツアーや託児サービスを提供している。
- 都市型旅行では珍しい子どもや家族に絞ったサービスと、子育て中の母親を育成、起用し、組合せた点、また単なる子ども預かりではなく、日本文化体験と組み合わせ、日本・関西の魅力の発信に貢献している点が評価された。



【赤坂 美保 氏】

お問い合わせ先：
株式会社たおやかカンパニー 代表取締役 赤坂 氏
TEL：050-5534-1902

以 上

株式会社 taliki 代表取締役

なかむら たか
中村 多伽 氏

所在地 〒604-8126 京都市中京区貝屋町 565-1
資本金 ー
設立 2017 年 11 月
事業内容 社会起業家育成、事業開発・オープンイノベーション支援、
ベンチャーキャピタル運営
U R L <https://www.taliki.co.jp>

【概要・受賞理由】

- 京都大学在学中の 2017 年 11 月に株式会社 taliki を設立。2018 年春に卒業したばかりだが、自身とほぼ同世代の「解決したい課題」を持つ関西、福岡エリアの 25 歳以下の若者の起業支援に取り組む。
- U30 の社会起業家の育成、関西に本社を構える上場企業に向けたオープンイノベーション事業・投資事業、地域金融機関と連携し小規模事業者への資金調達サポートなどを行っている。
- 持続可能な事業プランに落とし込めるまで徹底的にサポートするプログラム、「タリキチプロジェクト」などのインキュベーションプログラムを運営し、2 年で 100 名以上が参加。



【中村 多伽 氏】



【タリキチプロジェクトの様子】

お問い合わせ先：
株式会社 taliki 代表取締役 中村 氏
TEL：090-5310-0197

以 上

株式会社 AIVICK 代表取締役社長 Founder

や つ だ と も こ
矢津田 智子 氏

所在地 〒601-8471 京都市南区八条町 416 番地 米澤京都八条ビル 6 階
資本金 1 億 3,919 万円
設立 2005 年 4 月
事業内容 健康経営支援ソリューション事業、個人最適ウェルネス事業
U R L <https://aivick.co.jp>

【概要・受賞理由】

- ITを通じた社会貢献を目指して、2005 年にソフトウェア開発を中心とした㈱A I V I C Kを起業。従業員の食生活の乱れに気づき、超抗酸化無添加調理法による、日持ちする「おいしい健康弁当」を開発。ICTを活用し、受発注から製造、仕入れまで一貫したシステム化を実現し、「新しい健康社員食堂」のビジネスモデルを創出。
- 現在、約 200 社が導入し、従業員の健康管理に貢献している。社員食堂設備が持てない中小企業や人数の少ない小規模な事業所にも展開可能。
- 社員がスマートフォンの専用アプリを通じて、注文、決済等ができる管理システム等の開発も手掛け、完全受注生産のシステムにより、廃棄ゼロを目指す。
- 健康経営支援ソリューションとして企業向けにサービス提供を行いながら、さらにひとりひとりに寄り添う個人向けの次世代ヘルスケアサービスへと進化させている。



【矢津田 智子 氏】



【AIVICK のおいしい健康弁当】

お問い合わせ先：
株式会社 AIVICK 経営企画室室長 加藤 氏
TEL : 075-634-9123

以 上

公益財団法人 山本能楽堂 事務局長

やまもと よ し え
山本 佳誌枝 氏

所在地 〒540-0025 大阪府中央区徳井町1丁目3番6号

資本金 ー

設立 1927年10月

事業内容 山本能楽堂の運営

URL <http://www.noh-theater.com/>

【概要・受賞理由】

- 「山本能楽堂」は、1927年に観世流山本博之氏により大阪谷町に創設。2007年に国の登録有形文化財の登録を受けた。能楽師3代目山本章弘氏（現代表理事）と結婚し、専業主婦から事務局長に就任した山本佳誌枝氏は、能の次世代への継承とさらなる普及に取り組む。
- 能、文楽、落語、講談等の中から、一晚に4種類を解説付きで上演する「初心者の上の方伝統芸能ナイト」や、水の都・大阪の再生を願う新作能の上演、独自のアプリの作成など、「高尚で格式が高い」という能のイメージを払拭し、より開かれた能楽堂を目指して、次々と新たな取り組みを実現させている。
- 2010年から続けている文化庁の事業では、これまでに大阪府内で約200校をはじめ、全国で約8万人の子供達に能の魅力を伝えている。また、海外公演も積極的におこない、来日要人の訪問も多い。持続可能な社会の実現を目指し「Noh for SDGs」にも取り組む。



【山本 佳誌枝 氏】



【タイ首相夫人を日本文化でおもてなし】

お問い合わせ先：

公益財団法人山本能楽堂事務局長 山本 氏

TEL：06-6943-9454

梅乃宿酒造 株式会社

所在地 〒639-2102 奈良県葛城市東室 27
資本金 3,000 万円
設立 1893 年
事業内容 日本酒、リキュール、各種酒類の製造・販売、商品開発
U R L <http://umenoyado.com>

【概要・受賞理由】

- 2001 年に、地元西吉野産の梅を 100%使用した日本酒仕込みの梅酒を開発し、日本酒仕込みのリキュールにて和リキュールという新たな市場を確立した。さらに、2002 年に海外進出。現在、売上げの約 23%を輸出が占める。3 期連続で増収増益、売上高利益率も業界平均をはるかに上回る高収益体質を維持。
- 四代目蔵元の吉田暁現会長から 2013 年に引き継いだ五代目蔵元の吉田佳代氏は、平均年齢 36 歳という若い従業員たちとともに、女性向けの新商品開発や海外向け販路拡大など新たなチャレンジを続けている。
- 男性が多い日本酒業界において、女性社長の下、女性社員が活躍。アルバイトも含めた産休・育休制度の充実だけでなく、育児休業取得からの復職率 100%（アルバイトも含む）を達成した。子育て世代がより働きやすい環境づくりに努め、就学手当制度を創設。
- 日本酒離れが進む若い世代への酒文化の継承のため、吉田社長自ら大学で「日本酒勉強会」を開催している。



【梅乃宿酒造とあらごしシリーズの商品】



【四代目蔵元と五代目蔵元】

お問い合わせ先：
梅乃宿酒造株式会社 戦略推進部 福山 氏
TEL : 0745-69-2121